

山陽小野田市二十歳のつどい 新たな門出に決意を誓う

人 生の新たな門出を祝う令和5年二十歳のつどいを1月8日、不二輸送機ホールで開催しました。スーツや、色鮮やかな振り袖に身を包んだ409人が出席。式典前には、旧友との再会を喜び合ったり、写真を撮り合ったりする姿が見られました。

二十歳代表の小野佑太さんは「山口県で医師の高齢化が進んでいる現状を目の当たりにし、医師になることを志した。県内や市内で医師として働くことで医療を支える一員となり、社会に貢献したい」、山口安未さんは「社会の一員としてふさわしい行動を心がけ、後悔のない人生を歩んでいきたい。関わっていく人たちへの感謝と思いやりの気持ちを忘れず、『ありがとう』『ごめんなさい』と素直に言える人間でありたい」と決意を述べました。みなさんの今後のご活躍を期待しています。



二十歳代表あいさつ
山口 安未さん



二十歳代表あいさつ
小野 佑太さん



小学校区ごとに記念撮影

